



ストレス・メンタルヘルス

保健福祉学部 看護学科
准教授 井上誠 (いのうえまこと)

連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 3501号
Tel 0848-60-1250 Fax 0848-60-1250
E-mail minoue@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 精神看護学 メンタルヘルス

キーワード： ストレス、メンタルヘルス、リラクゼーション
御笑い、摂食しょうがい、暴言 暴力対策

● 現在の研究について

・各施設に対して、暴力や暴言を身近で起こっている重要な問題だと認識するよう働きかけ、看護師が安全で安心して働け、メンタルヘルス維持向上できる環境づくりを目指していくことを様々な角度から研究・調査しています。

・精神科病棟において患者が症状などによって暴力を受けることもあるかと思えます。そこで暴力を受けた看護師の心理的影響に関してアンケートとグループワークにて検討しました。その結果、看護師が余裕をもってゆっくりした対応、患者の感情を表出させることなどが重要なことが示されています。

・ストレス、メンタルヘルス、お笑いとお看護、摂食障がい、睡眠について、精神科における仮眠について、疲労度軽減対策、交換神経・副交感神経、転倒予防対策、靴下・日用品でストレス軽減対策、妊婦用ハイソックスなどの研究を行っています。

看護師の質の向上、精神科看護師の質の向上に役に立てたらいいなといつも感じています。

● 今後進めていきたい研究について

- ・ストレス、メンタルヘルス対策
- ・患者から抱く陰性感情、暴言・暴力に対する看護師の心理的影響をいかに軽減させていくか。
- ・お笑いによって看護師のどのようなメンタルヘルス対策が可能か、また介入を入れた調査・研究。
- ・日用品である靴下、ハイソックスでどのような

メンタルヘルス対策が行なうことができるのか。

・幅広く 看護師、精神科看護師の臨床に役立つ調査・研究を進めていきたいと考えています。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

・産学連携にて困っている人の役に立てるような開発サポートや調査を継続的に実施していきたいと考えています。

・看護師の質の向上の為にも看護研究は欠かせないと思います。そのサポートが少しでもできたらと考えております。

・地域医療のあり方について企業、公的な総合病院と共同で継続調査をおこなっています。

● これまでの連携実績

・総合病院、精神科民間病院、介護施設、支援センター、保健施設、地元企業（産学連携調査・研究にて特許2件申請）

公開講座：シティカレッジにてストレス・メンタルヘルス講座を開催

法務省：新人研修、ストレス・メンタルヘルス対策

研究指導：総合病院3病院 年間約10病棟

日本精神科看護技術協会 看護研究講義など